

施策番号	2113		
施策名	水と緑を生かしたまちづくり		
概要	自然や歴史環境を生かした公園や水辺環境の整備などを推進し、水と緑を生かしたまちづくりを進める。		
担当局	建設局	共管局	上下水道局
上位政策	211 美しいまちをつくる		

施策の評価

1 客観指標評価

		18年度	19年度	20年度評価				
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1	緑被率（％）	c	c	24.0	25.8	33.0	78.2%	c
2	河川整備（％）	b	b	53.6	54.4	54.8	99.3%	b
3	公園箇所数（箇所）	c	a	814	839	15箇所増	166.7%	a
4	建築物緑化助成件数（件）	－	a	7	10	7	142.9%	a
5	－	－	－	－	－	－	－	－
6	－	－	－	－	－	－	－	－
7	－	－	－	－	－	－	－	－
8	－	－	－	－	－	－	－	－
9	－	－	－	－	－	－	－	－
10	－	－	－	－	－	－	－	－
		c	a	客観指標総合評価				a

2 市民生活実感評価

設問	京都水と緑をうまく生かしたまちである。					
回答	18		19		20	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a:そう思う	103	19.8%	83	17.3%	165	21.9%
b:どちらかというと思う	212	40.8%	193	40.2%	302	40.1%
c:どちらとも言えない	133	25.6%	126	26.3%	201	26.7%
d:どちらかというと思わない	40	7.7%	48	10.0%	54	7.2%
e:そう思わない	32	6.2%	30	6.2%	31	4.1%
有効回答数	520		480		753	
市民生活実感評価	b		b		b	

20回答率



* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	c	a	a
市民生活実感評価	b	b	b
総合評価	B	B	B
重み付け	(理由)		
☐ 客観指標 ☒ 市民の実感	この施策は、市民生活の充実感及び満足感を高めることが目的であるので、市民生活実感評価を重視する。		

4 原因分析・今後の方向性

総合評価は昨年度に引き続き、B評価となった。客観指標評価については、昨年度に引き続きa評価となっているが、これは指標の1つである公園の箇所数が過去5年間で最大の伸びとなったことや平成18年度から建築物緑化助成制度を創設した取組の成果が表れている。

一方、市民の生活実感については昨年度と同様b評価となっており、まずまずの評価を得ていると考えられるが、本施策は市民の生活実感を重視しているため、総合評価を向上させるためには、これらの取組を市民に対して広報していく必要がある。

今後とも、水と緑に彩られた潤いのある都市空間となるよう、河川環境の整備に取り組むとともに、緑を守り、育て、増やすことによって都市緑化の更なる推進を図っていく。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
(従)	1 農業啓発	41,039	40,879	現状のまま継続	産業観光局農林振興室農業振興整備課
(従)	2 農業基盤整備事業	74,588	71,848	現状のまま継続	産業観光局農林振興室農業振興整備課
(従)	3 農地・水・環境保全向上対策	40,316	38,904	充実	産業観光局農林振興室農業振興整備課
	4 河川改良	561,499	293,499	現状のまま継続	建設局水と緑環境部河川整備課
	5 堀川水辺環境整備	448,170	392,170	現状のまま継続	建設局水と緑環境部河川整備課
	6 梅小路公園	89,708	78,598	現状のまま継続	建設局水と緑環境部緑地管理課
	7 宝が池公園「新・子どもの楽園」整備	378,010	0	終了	建設局水と緑環境部緑政課
	8 桂川緑地整備（西大橋右岸地区）	6,129	0	現状のまま継続	建設局水と緑環境部緑政課
	9 淀城跡公園整備	6,129	6,129	現状のまま継続	建設局水と緑環境部緑政課
	10 大見公園整備	6,129	6,129	現状のまま継続	建設局水と緑環境部緑政課
	11 緑化フェア参加負担金	10,668	10,668	現状のまま継続	建設局水と緑環境部緑政課
	12 緑の基本計画に基づく緑化推進事業	16,602	19,475	充実	建設局水と緑環境部緑政課

13	大都市公園機能実態調査	9, 129	9, 129	現状のまま継続	建設局水と緑環境 部緑政課
14	街区公園の整備	1, 695, 281	1, 530, 931	現状のまま継続	建設局水と緑環境 部緑政課
合計		3, 383, 399	2, 498, 360		
うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)		3, 227, 456 (155, 943)	2, 346, 730 (151, 630)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2113	水と緑を生かしたまちづくり				
-----	------	---------------	--	--	--	--

指標名	緑被率（％）					
-----	--------	--	--	--	--	--

担当課	緑政課	連絡先	2 2 2 - 3 5 8 9		
-----	-----	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

空から見た敷地に対する緑（林地、植樹地、草地、農地、水面、裸地を含める）の占める割合

2 指標の意味

都市の水害に対する防災力を示す指標

3 算出方法・出典等

デジタル航空写真画像データを利用して、画像解析を行い緑被箇所の抽出をGISシステムによって集計

4 数値

	前回数値 3年度	最新数値 17年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	24.0	25.8	1.8ポイント増	-		-

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		33.0	37年度	78.2%	「京都市緑の基本計画」に掲載	

5 評価基準

中長期目標に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上100%未満
c：60%以上80%未満
d：40%以上60%未満
e：40%未満

6 基準説明

100%以上の達成をaとし、等間隔に基準を設定した。

7 評価結果

18	19	20
C	C	C

指標名	河川整備（％）					
-----	---------	--	--	--	--	--

担当課	河川整備課	連絡先	2 2 2 - 3 5 9 1		
-----	-------	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

本市が河川改修を実施している一級河川（11河川）の改修計画延長に対する改修済延長の割合

2 指標の意味

河川改修が計画に対してどれだけ推進できているかを示す指標

3 算出方法・出典等

改修済延長÷改修計画延長×100

4 数値

	前回数値 18年度	最新数値 19年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	53.6	54.4	0.8ポイント増	54.8	平成20年度実施予定区間延長を加算	99.3%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	56.4	23年度	96.74%	「第10次治水5箇年計画（H19～H23年度）」から該当河川分を加算	

5 評価基準

単年度目標に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上100%未満
c：60%以上80%未満
d：40%以上60%未満
e：40%未満

6 基準説明

目標達成には、相当の努力を要するものの、目標値を上回ることとは不可能ではないため、100%以上の達成をaとし、20%刻みで等間隔に基準を設定した。

7 評価結果

18	19	20
b	b	b

施策名	2113	水と緑を生かしたまちづくり				
-----	------	---------------	--	--	--	--

指標名	公園箇所数（箇所）					
-----	-----------	--	--	--	--	--

担当課	緑政課	連絡先	2 2 2 - 3 5 8 9		
-----	-----	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

市内の公園箇所数

2 指標の意味

京都市の公園箇所数が、どれだけ増加したかを示す指標

3 算出方法・出典等

公園箇所数の総合計事業課において調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	814	839	25箇所増	15箇所増	過去5年間の最高値	166.7%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	-

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

公園設置箇所数が、過去5年間の最高値以上になった場合をa、平均値以上上中間未満をcとし、最低値を含めた按分として基準を設定した。
過去最大 15（平成18年度）
平均値 11
過去最低 4（平成15年度）

7 評価結果

18	19	20
c	a	a

指標名	建築物緑化助成件数（件）					
-----	--------------	--	--	--	--	--

担当課	緑政課	連絡先	2 2 2 - 3 5 8 9		
-----	-----	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

京都市建築物緑化助成事業実施要綱に基づき助成する件数

2 指標の意味

まちなかの緑を増やすため、市民が建物の屋上や壁面における緑化を行う際に本市が助成した件数を示す指標

3 算出方法・出典等

各年度の助成件数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	7	10	3件	7	前年度実績（18年度開始のため）	142.9%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	-

5 評価基準

毎年度目標を設定しその達成度により評価
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

100%以上の達成をaとし、等間隔に基準を設定した。

7 評価結果

18	19	20
-	a	a